

長野県支部だより

土屋 隆

長野県人工透析研究会は、日本人工透析研究会発足と同時期の昭和43年秋に始まり、県下の透析医療史に多大の実績を残してきた。この間、わが国における透析医療および腎移植の第一人者である多くの先生方に特別講演をお願いするなど、ご懇切なご指導を賜ってきた。

昭和54年秋開催の同研究会に特別講演の講師として、現(社)日本透析医会会長の平澤由平先生にご来臨いただいた。平澤先生は、特別講演後に、透析医療の進歩と医療経済的な問題、そして昭和52年発足の都道府県透析医会連合会結成の意義に言及され、さらに県単位の支部結成の必要性まで敷衍して述べられた。これを契機に県下では、医会結成の機運が徐々に盛り上がり、故相澤正樹先生(相澤病院)の病をおしてのご尽瘁により、昭和55年11月30日長野県透析医会が発足した。

この時期は、連合会の法人化に向けての作業が鋭意続けられており、その後、関係各位のご尽力により、昭和58年に社団法人化になったことは、ご案内の通りである。

以上のように、長野県下の透析医療関連団体は、全国的な団体の活動開始に呼応する形で発足しているが、これはひとえに、斯界の権威者であられる先生方のご支援とご指導によることは、いうまでもない。この欄をお借りして、あらためて厚く御礼を申し上げる次第である。

長野県透析医会に加入している施設数は、49医療機関である。役員構成は、表1の通りであるが、事業委員会は、当初、1)血液浄化療法標準化委員

会、2)腎移植検討委員会、3)透析療法スタッフ育成委員会などが設置されていたが、時代とともに委員会活動も変化して、現在は、1)保険委員会、2)災害時救急透析医療対策委員会、3)透析療法スタッフ育成委員会が、それぞれの事業を推進している(表2)。

昭和58年6月、第30回長野県人工透析研究会の開催を記念して、パネルディスカッション「長野県における慢性腎不全治療の現状」がもたれた。回収率100%のアンケート調査に基づく県下の「透析療法の現状」を総論として、透析前治療から、透析療法の実際、合併症対策、腎移植そして社会復帰に至るまでの各論では、その現状を各分野のエキスパートにご発表いただいた。その内容は、県下の透析療法の実態が余すところなく、正確かつ詳細に示されており、これはとりもなおさず、その時点における透析療法のレベルあるいは傾向を示していた。これを基に、血液浄化療法標準化委員会が中心となって、「透析医療診療基準」を作成した。

今からみれば、極めて未熟な診療マニュアルであったが、これが基となって、改めて全国的なアンケート調査の実施、その結果の分析・検討など、(社)日本透析医会関係各位の精力的な作業により、平成元年に「安定期慢性維持透析の保険診療マニュアル」となって結実したことを、特筆しておきたい。

最後に、(社)日本透析医会の関係各位には、今日までの多大のご努力に対して心から敬意を表する次第である。向後も、(社)日本透析医会のより強力な

リーダーシップのもとに、透析医療にかかわるすべてのスタッフが、定まらない種々の施策に右顧左眄することなく、直面している課題をともに認識し、それを解決するために英知を結集してあたる必要があるであろうと考えている。

表1 長野県透析医会役員名簿

会 長	土 屋 隆	輝山会記念病院
副 会 長	小 口 寿 夫 山 田 和 彦	県立木曽病院 丸子中央総合病院
事務局		
会計担当理事	相 澤 孝 夫	相澤病院
企画担当理事	水 上 哲太郎	島々診療所
理 事	市 川 澄 夫 薄 井 哲 哉 岡 田 洋 一 越 智 富 夫 神 応 裕 北 野 善 造 五 味 春 人 清 水 一 功 清 水 蔵 一 鈴 木 都 美 雄 徳 永 真 一 長 沢 正 樹 中 島 貞 男 西 尾 康 英 洞 和 彦 山 口 博 吉 江 崇 宏 吉 沢 晋 一	県立須坂病院 薄井内科医院 上田透析クリニック 国保依田窪病院 相澤病院 北野病院 諏訪共立病院 御代田中央記念病院 小諸厚生総合病院 鈴木泌尿器科医院 長野赤十字病院 厚生連篠ノ井総合病院 飯田市立病院 厚生連北信総合病院 信州大学医学部 厚生連佐久総合病院 諏訪赤十字病院 波田総合病院
監 事	小 林 正 樹 長 田 敦 夫 丸 山 大 司	小林医院 国立長野病院 丸子中央総合病院

表2 長野県透析医会委員会名簿

保険委員会

委員長	岡田 洋一	上田透析クリニック
副委員長	小口 寿夫	県立木曽病院
委員	神 応 裕	相澤病院
	佐藤 清隆	佐藤医院
	鈴木 都美雄	鈴木泌尿器科医院
	洞 和彦	信州大学医学部付属病院
	水上 哲太郎	島々診療所
	吉 江 崇宏	諏訪赤十字病院

災害時救急透析医療対策検討委員会

委員長	相澤 孝夫	相澤病院
副委員長	水上 哲太郎	島々診療所
北 信	西尾 康英	厚生連北信総合病院
中 信	北原 修	市立大町病院
東 信	山口 博	厚生連佐久総合病院
南 信	原 修	輝山会記念病院
	吉 江 崇宏	諏訪赤十字病院

透析療法スタッフ育成委員会

委員長	山田 和彦	丸子中央総合病院
副委員長	市川 澄夫	県立須坂病院
	中島 貞男	飯田市立病院
委員	五味 春人	諏訪赤十字病院
	清水 蔵一	小諸厚生総合病院
	長沢 正樹	厚生連篠ノ井総合病院
	洞 和彦	信州大学医学部付属病院
